

一人ひとりの気づきが環境活動の原動力です。

イオンモールでは一般的な環境教育に加え、ISO14001 内部監査員研修、イオン行動規範研修などを行っています。つねに学び続けることが、環境活動をはじめとする社会的責任を認識しさらに前進させます。

■ 視野が広がったことに感謝しています — 2003年度優秀フレックス社員賞受賞 —

受賞の知らせを聞いたときにはびっくりしてしまって、涙がポロポロ流れました。嬉しいのが半分、でもあとの半分はなんだか申し訳なくて。いつも周りの皆さんに、いろいろ教えてもらっているのに、私なんか賞をいただいているのかと思いました。

環境準内部監査員養成セミナーに参加したのは、上司にすすめられたからです。セミナー自体は判かりやすいものでしたが、知らなかった人に多く会って、とても勉強になりました。普段、仕事に追われて気がつかなかったことを教えてもらって、感謝しています。

ISOに携わったことで、視野が広がったと感じています。これからは、私が身につけたことを皆に教えてあげて、少しでも役に立ちたいと思っています。



坂本 美智子
イオン柏SC

■ 環境の専門家を育てています。

環境への取り組みには、思いだけではなく専門的な知識も必要です。当社では現在、環境マネジメントシステムが適切に運用されているかどうかをチェックするISO14001 内部監査員と省エネルギー法に定められているエネルギー管理員の育成を重点的に進めています。

ISO14001 内部監査員研修は2003年度20名が修了し、累計96名にのぼっています。2003年度からは準内部監査員の養成セミナーを新設し、30名が修了しました。

エネルギー管理員(電気・熱)は、一定以上の電力を使用する事業所では選任しなければならないことが省エネルギー法で定められています。当社では半数以上のSCで必要となっており、

すべての管理課長がエネルギー管理員を取得することを目標に定めています。

今後、その他の公的資格の取得も進めていく予定です。

● 環境に関する専門的な資格取得者・研修受講者数

	管理	保険	SC 開発	SC 営業	小計
ISO14001 内部監査員研修修了	15	16	15	50	96
ISO14001 準内部監査員	5	2		23	30
エネルギー管理員第一・二種(熱)				9	9
エネルギー管理員第一・二種(電気)				7	7

■ さまざまなパートナーとの対話を大切にしています。

当社の事業はお客さまをはじめ、多くの人々によって支えられています。専門店企業さま、その従業員さま、地域社会、お取引先さま、株主・投資家の皆さまをパートナーと決めました。当社は、企業の社会的責任を果たすために、何をすべきかを常に問い続けています。社会のニーズに応え、店頭「ご意見承りBOX」やホームページなどのさまざまなツールを活かしてコミュニケーションを円滑に進めています。

● 社会・環境報告書、環境通信

社会貢献及び環境活動の取り組みを開示



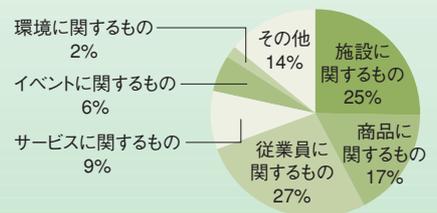
● イオンの森通信

最新のお買い物情報やお客さまの声をSCごとに発行



お客さまのご質問やご意見

2003年度に寄せられたご意見の内容



各SCに設置されている「ご意見承りBOX」に寄せられたすべての声に「ご意見・お返事公開ボード」を通じてお答えしています。2003年度は12,028件寄せられました。

私たちは、地域に愛されるショッピングセンターをめざします。

全国各地にショッピングセンターを創りはじめ、2003年度で16SCとなりました。

これからも地域の皆さまにより親しんでいただけるよう、環境や社会活動に取り組んでいきます。

※ CO₂排出係数は平成11年環境庁「環境活動評価プログラム エコアクション21」より引用しています。

イオン柏SC



種類によって回収箱を設置しています



回収したものを記録表に書きとめておきます



村山 悦朗
イオン柏SC
ゼネラルマネージャー

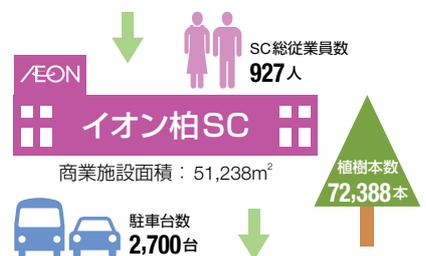
開店日：1992年11月28日
所在地：青森県西津軽郡柏村大字稲盛字幾世41
連絡先：☎0173-25-3450
URL：http://www.aeon-kasiwa.com

小集団活動の成果は抜群

当SCでは、事務所内の専門店従業員さま、後方施設従業員さま(清掃担当者など)を含め、「小集団活動」として新聞・雑誌・本のリサイクルを毎月2回行っています。2003年度の目標2,069kgに対して2,970kgを回収しました。事務所に回収ボックスを設置し、月1回、専門業者さまに回収していただいています。回収したものはすべて記録。これらを保管している期間中、雑誌や旅行会社のパンフレットを中心にリユースされる傾向があります。

こうした些細な取り組みを行うことで、従業員の環境への意識が深まることを期待しています。

IN-PUT	
電気(千kWh)	3,706
プロパンガス(t)	30
重油(千kl)	2,223
ガソリン(l)(イオンモール社用車)	560
上水道(m ³)	19,092
工業用水(m ³)	0



OUT-PUT	
エネルギー(t-CO ₂)	7,611
下水(m ³)	0
廃棄物(t-CO ₂)	2,203

イオン秋田SC



朝礼の際に、パワーポイントなどで現状報告を行っています



藤原 雄三
イオン秋田SC
ゼネラルマネージャー

開店日：1993年9月10日
所在地：秋田県秋田市御所野地蔵田1-1-1
連絡先：☎0188-89-6500
URL：http://www.aeon-akita-sc.com

些細な報告で環境意識改革

出勤者全員が参加する朝礼を通じて、環境への意識を全員が共有し、一人ひとりが業務の中で何をしなければならないかをつねに意識させるようにしています。具体的には、業務の中で使用する裏紙利用の頻度やSC内の空調温度設定(年間通して25度)を呼びかけています。またシュレッダー後の紙くずを徹底して分別し、廃棄する際のコストも削減するよう呼びかけています。

外部の環境問題にも意識を根付かせるように、市役所から法規制などの現状を聞き、それを従業員へ報告しています。

本当に小さな取り組みですが、従業員の環境意識を根付かせています。

IN-PUT	
電気(千kWh)	5,990
都市ガス(千m ³)	9
重油(千kl)	4,239
ガソリン(l)(イオンモール社用車)	652
上水道(m ³)	31,617
工業用水(m ³)	0



OUT-PUT	
エネルギー(t-CO ₂)	15,002
下水(m ³)	31,796
廃棄物(t-CO ₂)	1,595